



キャリアラダー別教育

能力開発プログラム(ActyナースVer.2)に沿った独自のプログラムで構成されています

院内研修

キャリアラダー別教育

| | | |
|--------------------------------|---|--|
| <p>レベルⅠ</p> | <p>看護実践に必要な基本的能力を習得する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急変時の対応 ・ストレスマネジメント ・フィジカルアセスメント ・チーム医療と継続看護 |  |
| <p>レベルⅡ</p> | <p>根拠に基づいた看護を実践する、後輩と共に学習する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護過程の展開 ・アサーティブコミュニケーション ・ケアリング ・事例展開 | |
| <p>レベルⅢ</p> | <p>個別性を重視した看護を実践する 看護実践者として、後輩に支援的役割を果たせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケーススタディ ・意思決定支援 ・看護ケアの質評価 | |
| <p>レベルⅣ (前期・後期)</p> | <p>①後輩の学習を支援する ②チームリーダーとしての役割行動がとれる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリセプターとしての役割 ・リーダーシップ | |
| <p>レベルⅤ (前期・後期)</p> | <p>専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなり、研修的に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護研究 ・業務改善 ・危機管理体制 ・看護管理の基礎 | |